



2026 年 9 月分

TOKYO CUSTOMS HANEDA BRANCH
東京税関羽田税関支署

羽 田 空 港 貨 物 取 扱 量

総取扱量が6カ月連続でプラス

概要

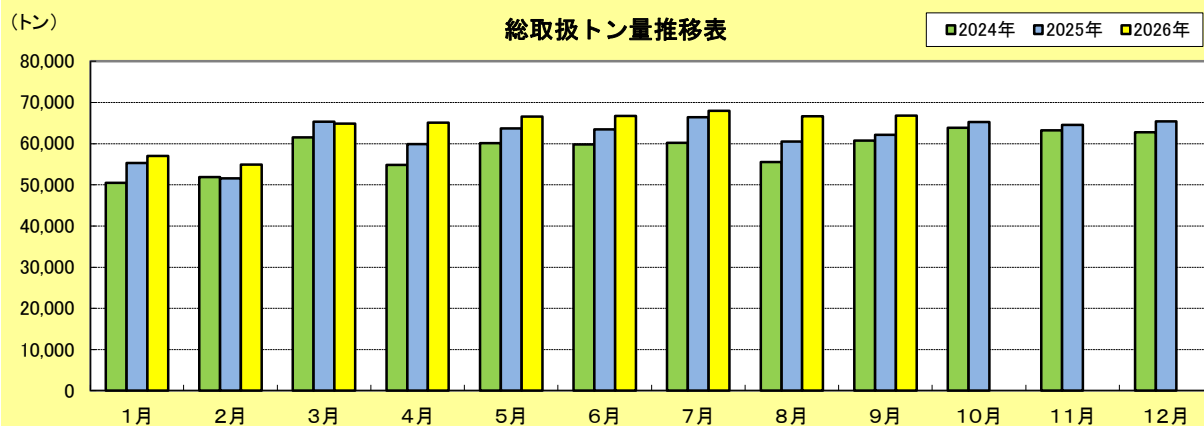
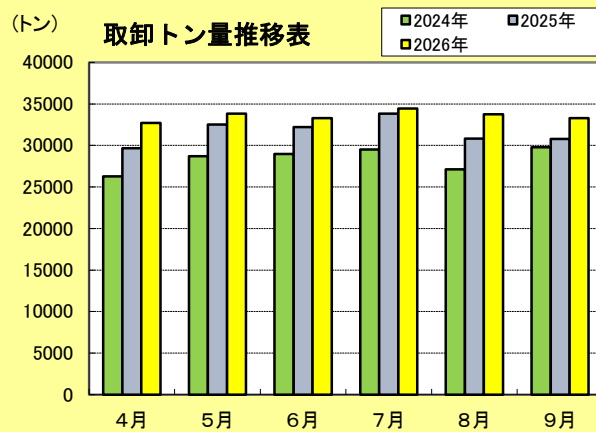
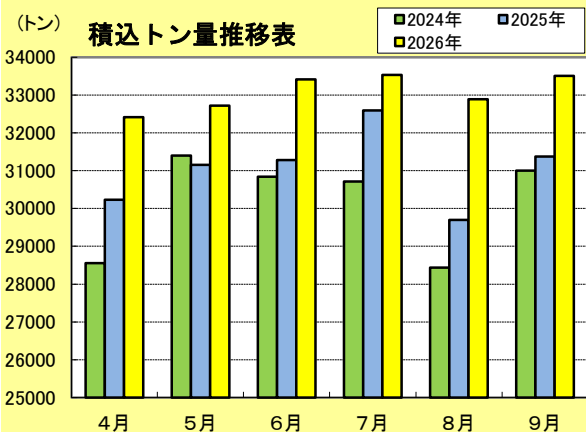
2026年9月の 羽田空港における国際航空貨物取扱量は、

総取扱量 66,797 トン (対前年同月比 7.5%増)

積込量 33,508 トン (同 6.8%増)

取卸量 33,289 トン (同 8.2%増)

となり、対前年同月比でみると、総取扱量及び積込量は6カ月連続でプラス、取卸量は46カ月連続でプラスとなった。





地域別通関動向

● 輸出品

羽田空港から輸出された貨物量を通関地域別にみると、

羽 田 通 関 3,064 トン (対前年同月比 47.2%増、シェア 19.0%)

そ の 他 地 域 通 関 13,059 トン (同 14.2%増、 同 81.0%)

となり、対前年同月比でみると、羽田通関は25ヵ月連続でプラスであり過去最大、その他地域通関は6ヵ月連続でプラスとなった。

● 輸入品

羽田空港で輸入された貨物量を通関地域別にみると、

羽 田 通 関 11,122 トン (対前年同月比 21.2%増、シェア 61.1%)

そ の 他 地 域 通 関 7,087 トン (同 5.3%増、 同 38.9%)

となり、対前年同月比でみると、羽田通関は6ヵ月連続でプラス、その他地域通関は4ヵ月連続でプラスとなった。



仮陸揚貨物動向

仮陸揚貨物を積込、取卸別にみると、

積 込 量 17,385 トン (対前年同月比 2.6%減)

取 卸 量 15,080 トン (同 1.4%増)

となり、対前年同月比でみると、積込量は2ヵ月ぶりのマイナス、取卸量は2ヵ月連続でプラスとなった。



生鮮・ドライ取卸貨物動向

羽田空港で輸入された貨物(羽田通関分)を生鮮貨物及びドライ貨物別にみると、

生 鮮 貨 物 1,315 トン (対前年同月比 2.7%増、シェア 11.8%)

ド ラ イ 貨 物 9,807 トン (同 24.3%増、 同 88.2%)

となった。

生鮮貨物の内訳は、水産物34.0%(対前年同月比4.9%増)、野菜等22.6%(同5.8%減)、果物21.5%(同3.3%減)、植物(切花等)12.3%(同31.8%増)等となった。

羽田空港取卸貨物の生鮮・ドライ貨物の内訳

	2026年9月			2025年9月		
	トン	前年同月比	構成比	トン	前年同月比	構成比
羽田空港輸入貨物量	11,122	121.2%	100.0%	9,173	104.1%	100.0%
生 鮮	1,315	102.7%	11.8%	1,281	103.6%	14.0%
ド ラ イ	9,807	124.3%	88.2%	7,892	104.2%	86.0%